

第2号様式

平成 第 年 月 号

東急車輛製造株式会社 展

改造概要等説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

指示事項

主要諸元比較表

(改造車・試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準	
車名		東急	—	乗車定員人			—	
型式		TD40J9T2S	—	最大積載量kg		28000	—	
自動車の種別		普通	—	車面 総重量kg	前軸重	15940	≦10t	
用途		貨物	—		前後軸重			≦10t
車体の形状		セミトレーラ	—		後前軸重	11940		≦10t
燃料の種類			—		後後軸重	11940		≦10t
原動機型式			—		計	39820		
総排気量ℓ			—	最大安定	右	* 56	一般(≧35°)	
長さm		11.890 (11.440)	≦12m	傾斜角度	左	* 56	*0% ≧30°	
幅m		2.990	≦2.5m	タイヤ	前軸		—	
高さm		1.680	≦3.8m		前後軸			—
軸距m		9.300+1.200 =10.500	—	サイズ	後前軸	8.25R16 -14PRLT	—	
輪距m	前輪		—	後後軸		8.25R16 -14PRLT	—	
	後前輪	2.4 ⁰	—	積車時	前軸		—	
	後後輪	2.450	—	タイヤ	前後軸		—	
室内又は	長さm	6.200	—	荷重割合	後前軸	79.6	≦100	
荷台の内	幅m	2.990	—	%	後後軸	79.6	≦100	
側の寸法	高さm		—	積車時前輪			≧18, 20%	
			—	荷重割合				
車面重量kg	前軸重	4060	—	リヤ・			≦1/2	
	前後軸重		—	オーバーハングm		0.940	11/20, 2/3L	
	後前軸重	3880	—	荷台オフセットm		4.200	—	
	後後軸重	3880	—	最小回転半径m		* 11.9	≦12	
計		11820	—					

能力強度等検討

制動能力	踏力 kg	km/h	車枠強度	$\sigma_s/\sigma = 5000 / 835.9 \times 2.5 = 2.3 > 1.6$
			車軸強度	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一
	空圧 kg/cm ²	操縦装置強度		
		緩衝装置強度	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一	
推進軸	回転数	$N_c/N = / =$	制動装置強度	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一
	強度	$\sigma_s/\tau = / =$	連結装置強度	東急TD50J3T2型セミトレーラと同一

注1. (改造車・試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。
 注2. 能力強度等検討欄は、該当しないものは—、省略したものは×を記入すること。
 注3. ※印は いすゞW-E X Z 7 2 J 型トラクタと連結時の計算値を示す。

TY-3909871